

証券コード：6899

株主の皆様へ
第50期中間報告書

(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

heart interface®

心がつたわる通信・制御技術





代表取締役社長
小野塚 賢平

平素は格別なるご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに、第50期中間報告書（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、東日本大震災からの復興需要や政策効果により緩やかな回復傾向にありましたが、欧州債務問題や中国をはじめとする新興国経済の減速、円高の長期化等から厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは「Start New ASTI」のスローガンのもと海外拠点をベースとした成長市場に対するビジネスの拡大に注力するとともに、国内においては基幹事業を掛川工場へ移転し生産体制の合理化、自然災害への対応を進めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、新興国経済の減速の影響等により車載電装品の販売が当初計画を下回り、売上高15,431百万円（前年同期比10.8%増）、営業損失35百万円（前年同期は営業損失130百万円）となりました。また、円高による為替換算損失により、経常損失129百万円（前年同期は経常損失315百万円）、国内生産拠点の再編成に伴う固定資産の減損損失、投資有価証券の評価損等により、四半期純損失288百万円（前年同期は四半期純損失389百万円）となりました。

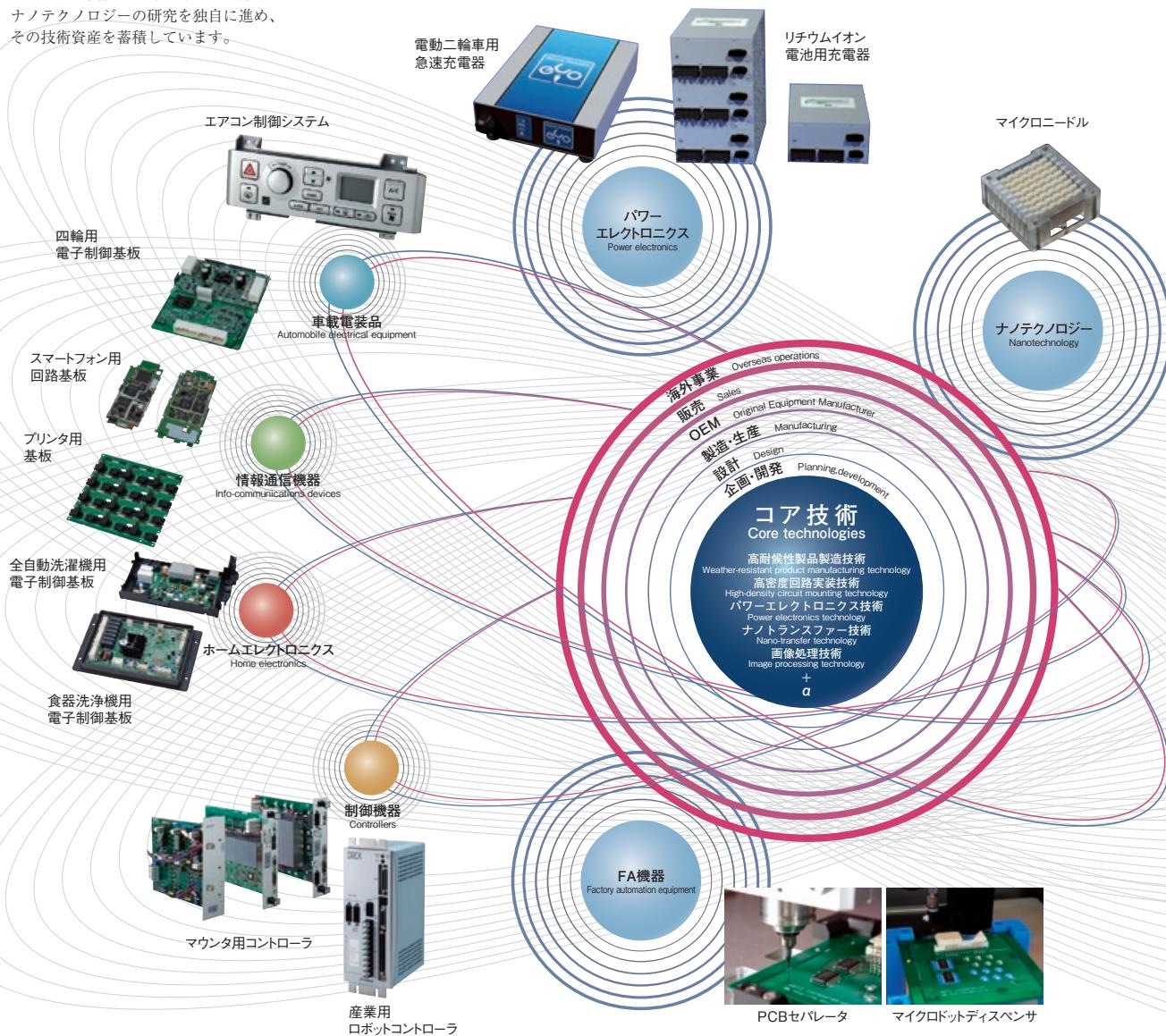
なお、第50期中間配当金は、1株につき5円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも、相変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

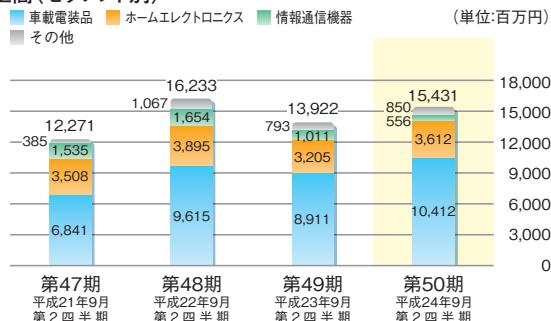
平成24年12月

電子機器分野のスペシャリストとして、「コア技術」から生まれる、高い競争力。

ASTIは、創業当初の楽器・自動車関連の電子機器製造から、現在の車載電装品、ホームエレクトロニクス、情報通信機器、制御機器の主要4事業への展開を通して、「ないものはつくり出そう」「実現できるまでチャレンジしよう」の精神のもとに、電子機器分野のスペシャリストとして、独自のコア技術を確立してきました。ASTIの強みは、お客様の求める高信頼、高精度、ハイスピード、小ロット、低コストなどのご要望にしっかりとお応えできるだけでなく、技術開発スタッフを抱え、企画段階から開発、設計、試作、生産、品質管理まで、一貫した総合能力を発揮できること。また、次世代技術を即戦力として採り入れるために、パワーエレクトロニクスやナノテクノロジーの研究を独自に進め、その技術資産を蓄積しています。



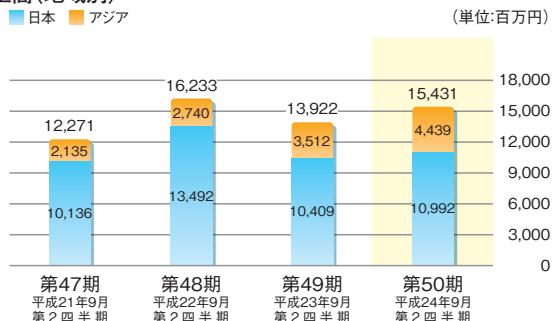
■売上高(セグメント別)



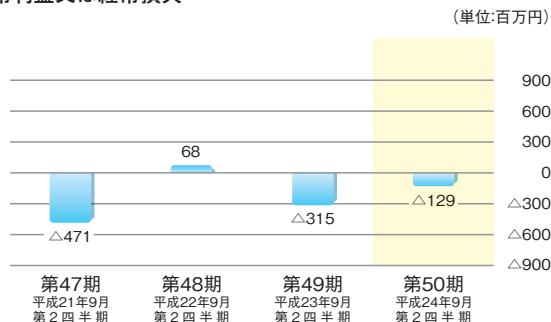
(注) 1. 第47期及び第48期の実績につきましては、第49期以降の報告セグメントの区分に組み替えて記載しております。

2. その他の主要製品は、産業用ロボットコントローラ、FA機器です。

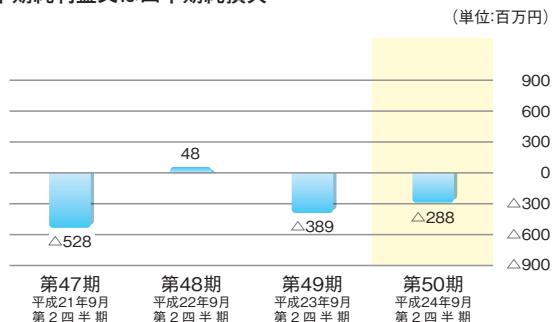
■売上高(地域別)



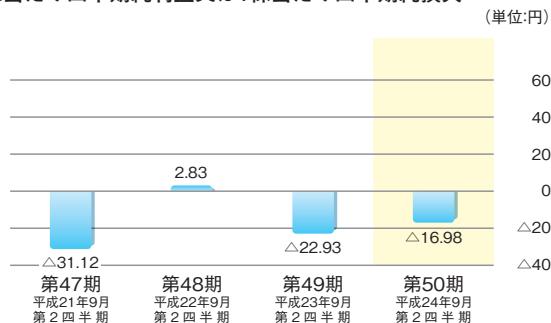
■経常利益又は経常損失



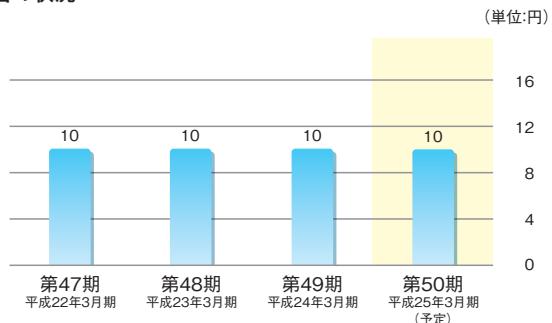
■四半期純利益又は四半期純損失



■1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失



■配当の状況



■連結貸借対照表 (平成24年9月30日現在)

(単位：百万円)

科目	当第2四半期末	前期末 (平成24年3月期)
資産の部		
流動資産	10,983	12,296
固定資産	9,254	8,838
有形固定資産	8,230	7,757
無形固定資産	214	211
投資その他の資産	810	869
資産の部合計	20,238	21,135

科目	当第2四半期末	前期末 (平成24年3月期)
負債の部		
流動負債	8,103	8,308
固定負債	1,401	1,705
負債の部合計	9,505	10,013
純資産の部		
株主資本	11,083	11,457
資本金	2,476	2,476
資本剰余金	2,640	2,640
利益剰余金	6,017	6,390
自己株式	△ 50	△ 50
その他の包括利益累計額	△ 354	△ 341
その他有価証券評価差額金	14	44
為替換算調整勘定	△ 368	△ 385
少数株主持分	3	5
純資産の部合計	10,733	11,122
負債・純資産の部合計	20,238	21,135

■連結損益計算書 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

(単位：百万円)

科目	当第2四半期	前第2四半期
売上高	15,431	13,922
売上原価	13,900	12,622
販売費及び一般管理費	1,567	1,429
営業利益又は損失 (△)	△ 35	△ 130
営業外収益	60	81
営業外費用	154	266
経常利益又は損失 (△)	△ 129	△ 315
特別利益	0	0
特別損失	106	32
税金等調整前四半期純利益又は損失 (△)	△ 234	△ 346
法人税等	55	43
少数株主損益調整前四半期純利益又は損失 (△)	△ 290	△ 390
少数株主損失	△ 1	△ 1
四半期純利益又は損失 (△)	△ 288	△ 389

■連結キャッシュ・フロー計算書 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

(単位：百万円)

科目	当第2四半期	前第2四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 177	354
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,290	△ 904
財務活動によるキャッシュ・フロー	977	469
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△ 14
現金及び現金同等物の増減額 (△減少)	△ 485	△ 95
現金及び現金同等物の期首残高	1,325	1,386
現金及び現金同等物の四半期末残高	839	1,290

1 民生用ロボットコントローラ量産開始

ASTI ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITEDでは、従来の「車載用コントローラ」に加え、環境、品質先進国である欧州へ初めての出荷となる「民生用ロボットコントローラ」の量産を2012年9月より開始いたしました。

ASTIの技術開発、生産技術、製造、品質管理の各部門が一丸となって対応し、高効率高品質な生産ラインの垂直立上げを実現しました。

その他、新規の「家電電子制御基板」も2012年12月量産に向け生産準備を進めております。

ASTI ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITEDは、インドの急激な発展に対応し、今後も拡大が期待される現地市場向け製品への取り組みを推進してまいります。



2 掛川工場が製造コア技術追究の拠点として始動

新設いたしました掛川工場は、ASTIグループ全体のものづくりの原点になる戦略拠点として、先進・高効率な生産体制を整え、製造品質の最高峰を目指しています。

お客様が求めるQCD（品質、コスト、納期）はもとより、弊社のコアとなる製造技術を駆使し、多様なニーズへフレキシブルに対応し成長を目指してまいります。

当期は電子部品実装において業界に先駆けたプロセスを確立し、お取引先であるパナソニック株式会社様から「技術開発貢献賞・優良賞」を受賞いたしました。

また、プラスチックの成形・加工技術においても高い評価を受け、新たなお取引先との事業展開へ繋がりました。



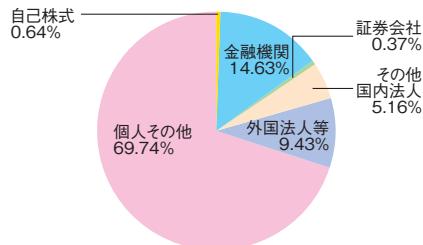
■株式の状況 (平成24年9月30日現在)

発行可能株式総数	48,000,000株
発行済株式の総数	17,085,034株
株主数	2,073名
大株主	

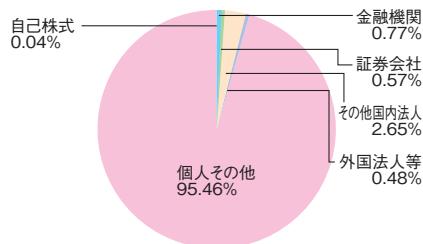
株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
朝元 愷 融	2,353,106	13.9
ビー・エイチ フォー フィデリティ ロー プライズ ストック ファンド(プリンシパル オール セクター サポートフォリオ)	1,450,000	8.5
A S T I 共 栄 会	1,136,440	6.7
A S T I 従 業 員 持 株 会	957,297	5.6
竹 田 和 平	449,000	2.6
株 式 会 社 名 古 屋 銀 行	396,000	2.3
株 式 会 社 静 岡 銀 行	360,000	2.1
日 本 生 命 保 険 相 互 会 社	311,200	1.8
A S T I 役 員 持 株 会	295,307	1.7
浜松ピアノアクション株式会社	248,000	1.5

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

〔所有株式数別分布状況〕



〔所有株主数別分布状況〕



会社概要

Corporate Profile

■会社概要 (平成24年9月30日現在)

社 名 ASTI株式会社
 英文社名 ASTI CORPORATION
 本 社 静岡県浜松市南区米津町2804番地
 設 立 1963年5月
 資 本 金 2,476,232,516円

主要製品

車載電装品

各種電子制御ユニット、エアコン制御システム、
 車載・船舶用ワイヤーハーネス

ホームエレクトロニクス

洗濯機用電子制御基板、食器洗浄機用電子制御基板、
 衣類乾燥機用電子制御基板

情報通信機器

携帯電話機用回路基板、プリンター用電子制御基板

その他

産業用ロボットコントローラ、FA機器

■経営体制 (平成24年9月30日現在)

名 誉 会 長 朝 元 愷 融 常 勤 監 査 役 深 津 信 敏
 代表取締役社長 小野塚 賢 平 監 査 役 藤 田 雅 弘
 専務取締役 井 上 昭 史 監 査 役 田 中 範 雄
 取 締 役 野 末 武 志
 取 締 役 内 山 康 弘
 取 締 役 小 野 寺 順 一
 取 締 役 寺 田 昌 志
 取 締 役 鈴 木 伸 和
 取 締 役 井 田 優

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当基準日	3月31日及び中間配当を実施する場合は9月30日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人 特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
公告方法	電子公告 (http://www.asti.co.jp)

ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

<郵便物送付先・電話お問い合わせ先>

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社等になります。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主 配当金受取り方 法の変更等)		みずほインベスターズ証券 本店、全国各支店 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店及び全国各支店
未払配当金の お支払	みずほ信託銀行及びみずほ銀行の本店及び全国各支店 (みずほインベスターズ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。みずほインベスターズ証券で単元未満株式の買増請求手続きをされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります。

※みずほインベスターズ証券は、2013(平成25)年1月4日以降はみずほ証券となります。

○配当金計算書について

配当金支払の際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払の都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 6899

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を差し上げさせていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2media についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30)
E:株主リサーチ事務局 MAIL:info@e-kabunushi.com

〔ホームページのご案内〕

URL <http://www.asti.co.jp>



ASTI株式会社

〒432-8056
静岡県浜松市南区米津町2804番地

